

広報

くどやま

2026
6月号
No.608



紀州九度山

真田まつり

町長就任あいさつ



九度山町長
岡本章

皆様方の温かいご支援により、六（む）度（たび）、九度山町の舵取り役をお任せいただきましたことに対しまして、心よりお礼申し上げます。

この四年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症や国際紛争による社会情勢の悪化の中、様々な対策を講じて参りました。定住対策では新婚子育て住宅である「さくら2号団地」を整備。子育て世帯支援では、出産時及び小中学校入学時の祝い金制度の創設や給食費の無償化、医療費無料を18歳まで拡大。防災面では中古沢コミュニティ消防センターや慈尊院集会所の建設、災害時用トイレカーの導入。産業・観光面では園内道整備補助を創設、農業後継者不足の解消及びSSSを活用した町の魅力向上に向けた、地域おこし協力隊員の任用。また、「くどやま芸術祭実行委員会」が国土交通省の地域づくり表彰を受賞する嬉しい話題もありました。福祉面では老人福祉施設「国城寮」の町内への移転、ゴミ出し支援の試行開始、みまもり体制の強化や、ゲートボール場の改修。その他、生活道路の拡幅をはじめとするインフラ整備や、既存事業の継続・拡充を皆様のご意見をいただきながら、着実に実行して参りました。また、広域連携として、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録20周年を記念し、高野町と共催による様々なイベントを実施し、本町が世界遺産の町であることを改めて全国に

言したほか、白浜町・高野町と広域観光協議会を設立し、国内だけでなく台湾をメインターゲットに据え、幅広く観光プロモーションを充実させました。国の事業ではありませんが、長年の懸案事項であった紀の川無堤防地区の堤防建設が大きく前進しました。そして、物価高騰対策支援としては、水道料金の全額免除や商品券配布といった、生活に密着した支援を優先し、皆様に効果を実感していただきやすい施策に取り組んで参りました。

私は、六期目の町政スタートにあたり、改めて初心に立ち返り、住民主体のまちづくりを推進する所存であります。

具体的には、既存事業の継続・拡充に加え、定住施策として、子育て世帯支援の充実や児童公園の新設、UI-Jターイン受入の強化を図ります。福祉面では、買物・交通弱者対策の更なる推進、ゴミ出し支援の本格稼働を行います。産業・観光面では、営農力強化に向けた施策や地域おこし協力隊を活用した後継者育成を進めるとともに、商店街活性化を目指します。また、道の駅や真田ミュージアムの有効活用、自然体験ゾーンの整備を検討、白浜町・高野町との連携による台湾に的を絞ったインバウンド誘致を継続します。教育面では特色ある教育の実践を継続、体育館の空調設備の新設。公共インフラ面では紀の川堤防早期完成の推進や災害用道路の整備、老朽化した公共施設の順次更新を進めます。財源確保に向けては、引き続きふるさと納税を有効活用する等、行財政改革についても取り組んで参ります。

九度山町を取り巻く環境は、いまだ厳しい状況ではありますが、町民の皆様と一体となり、「日本一元気なまち九度山」実現に向け、全身全霊で取り組むことをお約束させていただきます。



〔2〕 広報くどやま 令和8年6月号

第8回久保の桜コンサートが開催されました

4月4日、くどやま森の童話館において、「久保の桜コンサート」が開催され、多くの参加者が訪れました。

1部は和歌山大学名誉教授でピアニストの遠藤史さんによるピアノソロ演奏、2部は町内の中学校で音楽を教える寺本翔さんのピアノと奥様でソプラノ歌手である華さんの歌唱、高橋麻衣さんのヴァイオリンによる演奏セッションでした。

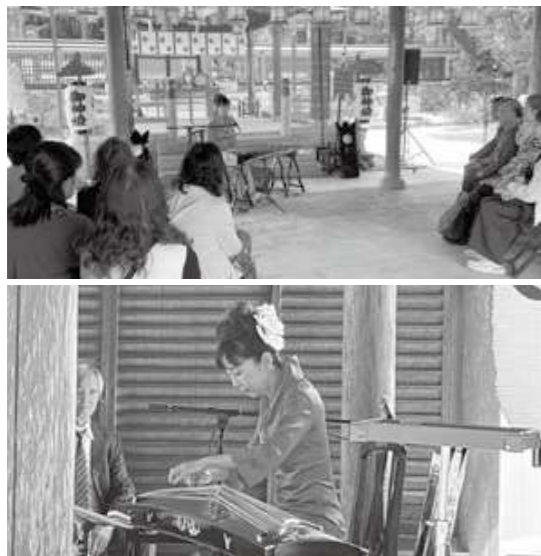
各楽器の音色と歌声が心地いい、とても素敵な演奏会となりました。



伍芳さんが丹生官省符神社で奉納演奏を行いました

4月12日、丹生官省符神社 花盛祭において、中国古筝演奏家 伍芳さんによる演奏が奉納されました。

伍芳さんが奏でる中国古筝のキレイな音色にたくさんの方が魅了され、盛況のうちに奉納演奏が終了しました。



消防操法大会に向けて一致団結！—和歌山県消防操法大会結団

7月26日に和歌山県消防学校（和歌山市）で開催される第31回和歌山県消防操法大会の結団式が、4月27日にふるさとセンターで開催されました。

この消防操法大会は、消防団員の士気の高揚と消防技術の向上を図るために、2年に1度開催されます。

今回、九度山町消防団が伊都地域の代表として出場するもので、小型ポンプ操法の部に選ばれた選手達が出場します。（前回出場は、平成30年）

結団式で選手たちは、岡本町長ほか来賓の皆様から激励を受け、最後に選手を代表して、第3分団の道浦分団長が力強く選手宣誓をし、大会での健闘を誓いました。

選手の皆さんは、上位入賞を目指して、これから約3ヶ月間訓練を重ねていきます。



〔3〕 広報くどやま 令和8年6月号

紀州九度山 真田まつり



真田まつりは雨が降らない？
過去30年のデータを調べてみた

今年のゴールデンウィークはあいにくの空模様が続き、「お出かけが計画通りにいかなかった」という方も多かったのではないのでしょうか。そんな中、5月5日の「真田まつり」が天候に恵まれ、無事に開催されたことは本当に嬉しい限りです。

さて、皆さんはこれまでに「武者行列が雨で中止になった」という記憶はありますか？
筆者の記憶を辿っても、雨の中止は思い当たりません。そこで今回、2001年からの開催実績を徹底調査してみました。

結果はなんと、26回中23回開催でした！3回の中止は東日本大震災と新型コロナウイルス感染症によるものです。
開催23回は小雨による決行2回を含んだものになりますが、雨天により中止になったことは一度もありませんでした。

一方で、比較として5月の降雨率（雨が降る確率）を調べてみると、14.52%という数値になりました。
単純に85.48%が23回連続する確率は、2.71%！！ 数字として見てみるとすごい確率ですね。

これは参加者の皆さんの熱意が天に届いたのか、はたまた強力な「晴れ男・晴れ女」が企画側にいるのか……。
いずれにせよ、非常に興味深い結果となりました。
この驚異的な記録をどこまで更新し続けられるのか、来年以降もぜひ皆さままで注目してみてください！

※1日の降水量が10mm以上の日を雨と定義
※気象庁HP (<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>) 和歌山県かつらぎ地点の降水量を参照



5月4日・5日、九度山で雌伏の時を過ごした戦国武将真田父子をしのぶ「紀州九度山真田まつり」が開催、心配されていた雨も上がり、多くの来場者で賑わいました。
4日は、セレモニーに続き、紀州九度山真田鉄砲隊、信州真田鉄砲隊、大坂城鉄砲隊、さらに九度山で初の演武となる関ヶ原鉄砲隊による火縄銃の号砲でまつりがスタートしました。
ステージ上では、吉本興業和歌山県住みます芸人わんだーらんの漫才、真田ちゃいるどによるやっちゃん踊り、橋本高校ダンス部のダンスパフォーマンス、九度山町青少年団体連絡協議会によるゲーム大会「幸村カップ」が繰り広げられました。そして、吉本新喜劇メンバーによるステージでは、会場が笑いに包まれ、大いに盛り上がりました。恒例の九度山町商工会青年部によるビッグ・ビンゴゲーム大会では、お子さんだけでなく大人の方も楽しんでいました。
5日は、紀州九度山真田武将隊と、真田まつり初登場となる信州上田おもてなし武将隊の、九度山・上田の両雄の登場となり、それぞれ戦国にちなんだ演武（舞）を披露。演武（舞）が終わったあと写真撮影会では、「一緒に写真を！」と長蛇の列ができました。
武者行列の出陣前には、紀州九度山真田鉄砲隊の演武、紀州九度山真田太鼓保存会の太鼓演奏が武者の登場を待つ会場を盛り上げてくれました。
出陣式では、長野県上田市市長と秋田県由利本荘市長をはじめ、県内の首長とともに、九度山町文化・観光大使 桜花昇ぼるさんが応援に駆けつけました。そして、真田幸村公に扮するFM大阪・DJ しもぐち☆雅充さんと、武者の皆さんは、大きな勝ち鬨をあげ、大勢の観客の中へと出陣していき



匠の技を次世代へ継承



4月28日、広良地区の園地において、富有柿摘蕾についての講習会が開催され、伊都・橋本管内の農家の方々が参加しました。

「匠の伝道師」である中谷裕さんより摘蕾の注意点や方法を実技を交えて説明され、柿栽培技術が次世代へと継承されました。



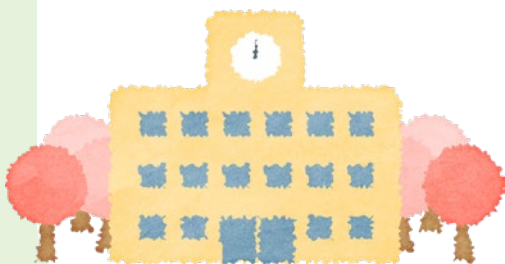
ご入学 ご入園 ご入所 おめでとうございます

4月に入り、町内の小中学校、幼稚園、保育所、それぞれ、入学、入園、入所式が行われました。

新生は、これから始まる新しい生活に希望をふくらませ、目を輝かせていました。

入学・入園・入所者

九度山幼稚園	4名
九度山保育所	7名
九度山小学校	9名
九度山中学校	15名
河根中学校	2名



町の情報（令和8年4月30日現在）

■人口 3,588人（男1,626人/女1,962人）

■世帯数 1,805世帯

最新の情報を随時配信中！



町ホームページ



町公式
LINE アカウント